

あいのて

1年生「性」についての 学習報告号②



和泉市立富秋中学校 保健室

今回のほけんだよりでは、前回の続き、ワークの3題目とまとめの話の内容を紹介し
ます。裏面にはみなさんの感想を載せていますので、ぜひ読んでください。

めあて いろいろな「性」のあり方について考えを深めよう！

Q3. 2人がひそかに話をしています。

ヨシオ「ケイタから、男子が好きなんだ。
ゲイなんだって打ち明けられたんだ。」
「ほかのヤツには言うなよ！！」

カオル「……………」



あなたがカオルさんだったら、どのように返事をしますか？

みなさんの回答を紹介します。

- 「別にいいやん。誰を好きになっても。好きになる性別も自由やん。」
- 「言わんよ。ヨシオももうほかのヤツに言うなよ。」
- 「そうなんや。でも、俺に言うのも良くないと思うで。」
- 「それって言っていいやつなん？ケイタかわいそうやと思わん？」
- 「ケイタが、打ち明けられる、信用できるって思ってヨシオに言ったことやのに。もし自分がケイタに確認しに行ったら、ケイタからの信用なくなっちゃうよ。」
- 「困ってて相談したかったら、相手が傷つかないように名前を出さずに相談してほしかった。秘密をいろんな人にばらすのはよくないと思う。」
- 「そうだったんだ。ケイタに会ってもこのことは何もなかったように普通に接するね。」

この問題で注目してほしいのは、**他人の性に関わる内容について、勝手に人に伝えていいの？**ということ。これは、**絶対にしてはいけないこと**です。

このことを「**アウティング**」と言います。もしあなたがカオルさん
だったら、これ以上人に言いふらさないことはもちろん、ダメな
ことだと注意してあげてほしいと思います。



「カミングアウト」と「アウティング」について知ましょう！

カミングアウトとは…

性のあり方について、ありのままの自分を打ち明けること。

- カミングアウトをする／しない
- カミングアウトをするタイミング
- カミングアウトをする相手など、あなたの気持ちで選んで良いです。



アウティングとは…

性のあり方について、本人の許可なく他人に伝えること。

これは、**相手を傷つける行為(人権侵害)**になります。相手はあなたを信じて話してくれたのでしょ。もしあなたが聞いてとまどったときは、そのとき感じた気持ちや疑問を本人に素直に伝えましょう。また、その人自身が悩んでいた、困っていたりして、自分ではどうすることも出来ないと思ったときは、信頼できる専門の相談機関がありますので、そこを頼るようにしてください。



他人事ではなく、一人ひとりが自分に関わることなんだと、真剣に考えてくれました。その表情が印象的でした。

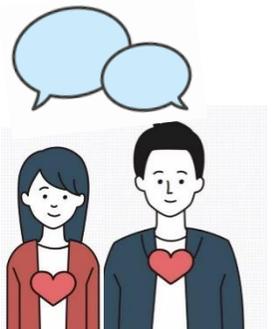
SOGIを大切にするために出来ること

①正しい情報を得る

まずは、正しい情報を知ることからはじめましょう。そうすることで、その人のことをより深く理解できるかもしれません。しなやかな物の考え方をして、相手を思いやる優しい行動がとれるようになるといいですね。

②困りごとがある人が、本音で話せる環境を作る

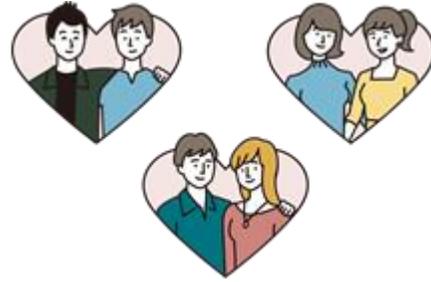
自分が困ったときに、本音で話せる人はいますか？反対に、友達が困っているときに、この人なら分かってくれるかな？この人なら本音で話してみようかな？と思ってもらえる自分ではいますか？たった1人でも、自分のことを話せる人がいると心強いです。困ったときに支え合えるクラス・学年・学校であってほしいと思います。



うらへ続く →

③理解する、理解しようとする

自分とは違う考え方の人と出会ったとき、すぐには全てを理解できないこともあるかもしれません。とまどうこともあると思います。でもそんなとき、自分とは違うと排除するのではなく、理解しようとするのが大切です。理解しようとしていることは、きっと相手に伝わり、安心感につながります。



「性」についての学習後に書いてもらった、感想の一部を紹介します。

人それぞれの性があり、周りの人が勝手に決めつけたりしたらだめだと分かった。性の大切さが分かった。

人を見ため勝手に判断しない。人が思っていることにおかしいとか言わない。男が男を好きになっても、女が女を好きになってもいいと思った。それはその人が決めることだから。

ひとりひとりの性が大事になって思った。付き合ったりするのは男女関係ないから、誰とでも自由にできるのがいいと思った。性のかたちがいろいろあるのを知れてよかった。またいろいろなことを知りたい。

性のあり方は人によってそれぞれ違うことが分かった。性が一致しないことがあっても、それはおかしくはないことが分かった。性のあり方が違う人をいじってはいけないことが分かった。性についていじっている人がいたら、「よくないよ」としっかり注意しないといけないことが分かった。

みんな同じではなくて、ひとりひとり全然違うということが分かった。性にもいろいろな種類があることを知った。自分の性を大切にしようと思った。

これからは言葉とか言いかたを、誰かと話すときには気をつけようって思った。

今日の授業を受けて、もし自分がワークみたいなことを話されても、間違ってることはしっかり言って正してあげようと思いました。

多い方が正しいとかじゃないのが分かったし、人とかかわるのに性で決めるのはよくないことが改めて分かった。自分とちがう性や考えでも、とくべつあつかいもおかしいと思う。差別がなかったらいいなと思った。

人それぞれの個性があって、男性でも女性でも、みんなが自分らしく生きていいってことを知った。ちがいを理解しようとするのを大切にしたい。

「性」について悩んだとき、悩んでいる人に出会ったときの相談先

- 法務省 子どもの人権 110 番 0120-007-110 (平日 8:30~17:15)
- 和泉市教育委員会 人権教育担当 0725-99-8160 (平日 8:45~17:15)
- 和泉市教育センター 教育相談室 0725-58-7163 (平日 9:00~17:00)
- 大阪府教育センター すこやか教育相談

電話・メール・FAX・LINE で相談することができます。



すこやか教育相談

- よりそいホットライン (一般社団法人社会的包摂サポートセンター) 0120-279-338

365日24時間 携帯からもかけられます。通話は無料です。
性に関する相談は、ガイダンス「4番」を選びましょう。
電話以外に、FAX やチャットでも相談出来ます。



よりそいホットライン

10年前、日本ではLGBTという言葉もいまだ知られておらず、いろいろな性のあり方について知る機会はありませんでした。今回学んだことは、特別な誰かのための話ではありません。身近にいる友達や家族、大切な人の話であり、あなた自身の話です。自分の性のあり方と「自分らしさ」を大切にすることから始めてみてください。一人ひとりの想いと行動が重なれば、性のあり方だけでなく、いろいろな生き方のちがいを認め合える社会に近づくはず。そんな社会をみなさんの力で作っていきましょう。みなさん一人ひとりが「自分らしく」大人になれますように。色とりどりの人生が広がりますように。

